

出張講座の実施について

平成30年5月14日
広島県立美術館

1 趣旨

当館では、美術作品や展覧会の見どころなどをわかりやすく紹介する出張講座を、別紙のとおり、ご用意しています。ご希望に応じて、学芸員がお話をしに伺いますので、地域や学校などにおける鑑賞活動、相互交流の促進にご活用ください。

2 実施日時

随時（実施日時の変更をお願いする場合があります。）

3 所要時間

1時間～1時間半程度
（ご希望に応じます）

4 実施メニュー

詳細は、別紙1をご覧ください。

5 ご用意いただくもの

- ・パソコン・プロジェクターなど
- ・講師旅費・材料実費（講演料は不要です）

6 申込方法

- ・申込み期日は、原則、開催希望日の1ヶ月前までとします。
- ・別紙2の申込書にご記入の上、Faxまたは郵送にて、申込みください。
- ・日程等を調整し、ご希望に沿えない場合はお断りすることがあります。

7 申込先

広島県立美術館 学芸課 森
〒730-0014 広島市中区上幟町2-22
Tel. 082-221-6246/Fax 082-223-1444

(別紙1)

平成30年度 広島県立美術館 出張講座 実施メニュー

A コレクション・トーク

【日本の洋画】

- 1 風景画を楽しむ 講師：主任学芸員 角田 新

小林和作や中西利雄など、当館の所蔵する作家には魅力的な風景画を描いた画家が数多くいます。しかし一口に風景画といっても、その捉え方や切り口、そこから見えてくる世界などは、とても幅広く、それぞれに魅力的です。そうした作品の楽しみ方や読み解いていく手がかりなどを当館の所蔵する近代洋画の代表作からご紹介します。
- 2 水彩画の魅力 講師：主任学芸員 角田 新

南薫造や中西利雄など、当館の所蔵する作家には水彩画の普及に大きく貢献した作家が少なくありません。水彩画はその手軽さから、油絵などよりも1段低い表現とみられがちですが、実際には水彩画ならではの工夫や魅力にあふれています。油絵の力強さにも負けない水彩画を求めた中西利雄、水彩らしい柔らかな表現を追求した南薫造など、当館の所蔵する水彩の作品を通して、水彩に取り組んだ人々の魅力あふれる人物像にも触れながら、水彩画の魅力をご紹介します。
- 3 自画像の魅力 講師：主任学芸員 藤崎 綾

鬚光や岸田劉生、佐伯祐三、萬鉄五郎など、日本には魅力的な自画像を描いた画家が数多くいます。肖像画のなかでもひととき魅力的な画家の自画像を、近代洋画の代表作を中心にをご紹介します。①一般対象 ②子ども対象 の2種があります。
- 4 絵画の探検 ～楽しみ方のヒント～ 講師：主任学芸員 藤崎 綾

一つの作品をじっくりと見ることで初めてわかる絵の魅力。当館の所蔵品を中心に、鑑賞の楽しさが見つかるヒントになるかもしれない、いくつかのポイントをご紹介します。主に児童・生徒対象です。

【日本画】

- 5 異国へのまなざし - 中世屏風絵から近代日本画まで - 講師：学芸員 隅川明宏

いつの時代も、はるか彼方の異国には憧れるものです。日本人は古くから中国の文化を積極的に学び、その成果を美術作品にも取り入れてきました。その様子を、室町時代の屏風絵から昭和の日本画まで、所蔵作品を中心に探ります。
- 6 掛け軸・巻物の取り扱い講座 講師：学芸員 神内有理

普段、触れることのあまりない掛け軸や卷子(巻物)について、その特徴について学び、実際に掛け軸を懸ける体験講座です。使用する掛け軸は当館が所蔵する江戸時代の作品の複製です。掛け軸に親しむことで、日本美術を身近に感じてもらうことがねらいです。

【西洋美術】

7 ダリって誰？

講師：学芸員 山下寿水

20世紀を代表する奇想の画家、サルバドール・ダリ（1904-1989）。広島県立美術館所蔵の大作「ヴィーナスの夢」を中心に、「無意識」の世界を描き続けたダリの画業をご紹介します。

8 戦争は美術をいかに変えたか

講師：学芸員 山下寿水

1914年に勃発した第一次世界大戦は、未曾有の被害をヨーロッパにもたらしました。多くの芸術家たちも戦争に参加し、その体験は近代美術に大きな影響を及ぼします。ダダやシュルレアリスム、新即物主義といった新しい芸術運動が生まれた流れをたどります。

【工芸】

9 色絵馬ものがたり

講師：学芸員 岡地智子

当館のマスコットの存在でもある「伊万里 柿右衛門様式 色絵馬」。江戸時代の初め、朝鮮半島や中国の技術を取り入れて生まれた色絵馬は、遠く海を渡りヨーロッパの人々を魅了しました。色絵馬の大いなる旅ものがたりを中心に、伊万里焼の歴史をご紹介します。

10 シルクロードのくらしと工芸を知る講座

講師：学芸課長 福田浩子

当館は18-20世紀中央アジアで作られ、使われてきた工芸品を約1000点所蔵しています。シルクロードで花開いた民族衣装やジュエリーなど工芸品、そして人々の生活など、現地写真をふんだんにご覧いただきながらご紹介します。（年間3会場限定）

11 中央アジアの刺繍をしてみよう！

講師：学芸課長 福田浩子

大きな刺繍布スザニから手のひらサイズの袋まで、中央アジアは刺繍の宝庫。森薫さんの『乙嫁語り』の世界を少し体験してみませんか？ 直径3センチほどの布に刺繍して、くるみボタンに仕立ててヘアゴムを作ります。（要材料費、年間3会場限定）

12 文化体験「シルクロードのパラオを作って食べよう！」

講師：学芸課長 福田浩子

中央アジアの広い地域で、客人を招くときに欠かせない料理である炊き込みご飯パラオ（オシとも言う）。国内ではめったに食べられないパラオをみんなで作って、味わってみませんか（カレーとは違います。辛くありません）。ご希望があればサイドメニューも作れるかも。スライドレクチャーあり。好評につき今年も実施。（年間3会場程度）

ご準備いただくもの＝調理室（水道とコンロ必須）、調理道具（蓋付きの鍋〈ごはんが炊ける〉、木ベラなど）、食材（米、ニンジン、タマネギ、トマト、肉〈羊または鶏〉、塩、サラダ油）、食器など 参考ウェブページ <http://www.hpam.jp/blog/?p=6840>

【その他】

1 3 美術館のおしごと

講師：学芸課長 福田浩子

美術館では様々な種類のスペシャリストたちが働いています。この講座では、美術館学芸員という仕事を紹介すると共に、美術館で働くその他の人々にアプローチします。児童生徒向けキャリア講座としてもご活用ください。※こども向けですが、一般の方でも大丈夫です。

1 4 名勝縮景園の歴史と美意識

講師：学芸員 隅川明宏

県立美術館に隣接する名勝縮景園は、1620（元和 6 年）に広島藩主浅野長晟が上田宗箇に命じて作庭させ、昭和 15 年（1940）に浅野侯爵家から広島県に寄贈された池泉回遊式の名庭園です。関連作品を交えて、およそ 400 年の歩みを紹介します。

B 特別展のためのとくべつ講座

1 『ブリューゲル展 画家一族 150 年の系譜』を楽しむ

講師：主任学芸員 藤崎 綾

10月8日～12月16日まで当館で開催するこの展覧会は、ピーテル・ブリューゲル1世に始まり、4世代約150年にわたって活躍したブリューゲル一族の作品を、ほとんどが日本初公開となる貴重なプライベート・コレクションによりご紹介するものです。展覧会をさらに楽しんでいただけるよう、代表作を中心に、本展の見どころをご紹介します。

2 『サヴィニャック パリにかけたポスターの魔法』展

講師：学芸員 森万由子

展覧会会期：平成 31 年 1 月 5 日（土）～2 月 11 日（月）

フランスを代表するポスター作家、レイモン・サヴィニャック。あざやかな色彩とかわいらしいイメージ、ユーモアあふれる作風で、多くの人々を魅了しました。その表現は一見シンプルでありながら、メッセージを瞬時に伝えるための工夫に満ちています。作家の人柄を伝えるエピソードも交えつつ、本展の見どころをご紹介します。

3 『第 65 回日本伝統工芸展』

講師：学芸員 岡地智子

展覧会会期：平成 31 年 2 月 21 日（木）～3 月 10 日（日）

本展では、人間国宝から新進気鋭の若手まで、陶芸・染織・漆芸・金工・木竹工・人形・諸工芸のそれぞれの分野で活躍する作家の作品が集まります。展覧会をさらに楽しんでいただけるよう、伝統工芸品の素材や作り方、取り扱いについてご紹介します。

(別紙2)

広島県立美術館出張講座 希望申込書

平成 年 月 日

団体名			
代表者名			
団体所在地 および連絡先	住所 〒		
	電話番号	Fax番号	
担当者名			
担当者連絡先	住所 〒		
	電話番号	Fax番号	
	E-mail		
実施会場名			
会場所在地 および連絡先	住所 〒		
	電話番号		
希望コース名			
開催希望日時	第1希望	月 日 ()	~
	第2希望	月 日 ()	~
	第3希望	月 日 ()	~
参加者(予定)	人		
備考 (連絡事項等)			

広島県立美術館 FAX 082-223-1444